１　１

正負の数　２・加法と減法

１ 加法（その１）

（１／６）■　正負の数の加法　■

正負の数の加法

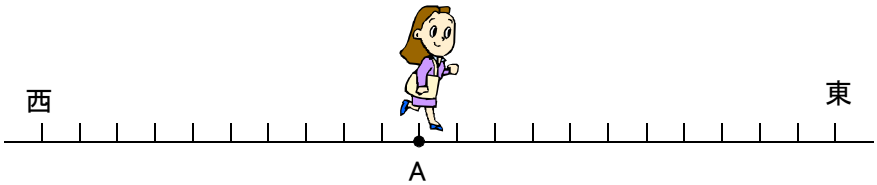
★知識の整理★

東西にのびる一直線の道路を歩く場面を利用して，正負の数のたし算を考えてみよう。

地点Ａから次のように歩くと，その結果はＡからどちらの方向へどれだけ歩いたことと同じになっているでしょうか。

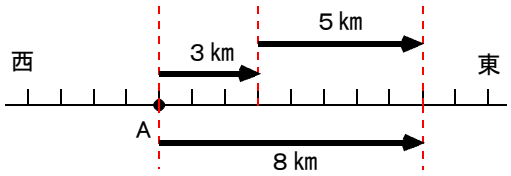
(1) 最初に東へ３ｍ歩き，続けて東へ５ｍ歩く。

(2) 最初に東へ３ｍ歩き，続けて西へ５ｍ歩く。

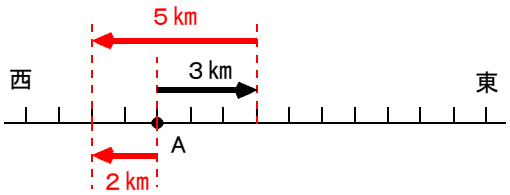


［答　　案］

(1) 最初に東へ３ｍ歩き，続けて東へ５ｍ歩くから，結果はＡから東の方向に８km歩いたことと同じになっている。



(2) 最初に東へ３ｍ歩き，続けて西へ５ｍ歩くから，結果はＡから西の方向に２km歩いたことと同じになっている。



１　１

正負の数　２・加法と減法

１ 加法（その１）

（２／６）■　正負の数の加法　■

◇《正負の数の加法の意味》学力化➡　　／　，

★理解のチェック★

地点Ａから次のように歩くと，その結果はＡからどちらの方向へどれだけ歩いたことと同じになっているでしょうか。

(1) 最初に西へ２ｍ歩き，続けて西へ６ｍ歩く。
(2) 最初に西へ２ｍ歩き，続けて東へ６ｍ歩く。
(3) 最初に東へ２ｍ歩き，続けて東へ６ｍ歩く。
(4) 最初に東へ２ｍ歩き，続けて西へ６ｍ歩く。
(5) 最初に西へ６ｍ歩き，続けて東へ２ｍ歩く。
(6) 最初に東へ６ｍ歩き，続けて西へ２ｍ歩く。
(7) 最初に西へ２ｍ歩き，続けて東へ２ｍ歩く。

［答　　案］

(1) 最初に西へ２ｍ歩き，続けて西へ６ｍ歩くと，

Ａから［　　］の方向に［　　］ｍ歩いたことと同じになっている。

(2) 最初に西へ２ｍ歩き，続けて東へ６ｍ歩くと，

Ａから［　　］の方向に［　　］ｍ歩いたことと同じになっている。

(3) 最初に東へ２ｍ歩き，続けて東へ６ｍ歩くと，

Ａから［　　］の方向に［　　］ｍ歩いたことと同じになっている。

(4) 最初に東へ２ｍ歩き，続けて西へ６ｍ歩くと，

Ａから［　　］の方向に［　　］ｍ歩いたことと同じになっている。

(5) 最初に西へ６ｍ歩き，続けて東へ２ｍ歩くと，

Ａから［　　］の方向に［　　］ｍ歩いたことと同じになっている。

(6) 最初に東へ６ｍ歩き，続けて西へ２ｍ歩くと，

Ａから［　　］の方向に［　　］ｍ歩いたことと同じになっている。

(7) 最初に西へ２ｍ歩き，続けて東へ２ｍ歩くと，

Ａから［　　］の方向に［　　］ｍ歩いたことと同じになっている。

１　１

正負の数　２・加法と減法

１ 加法（その１）

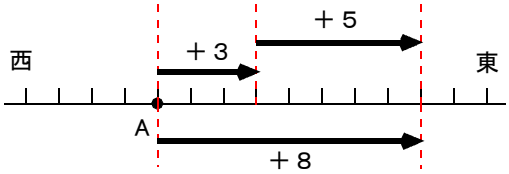
（３／６）■　正負の数の加法　■

★知識の整理★

東への移動を正の数（＋）で，西への移動を負の数（－）で表し，上の(1)，(2)での２回の移動とその結果を，正負の数を使って表してみよう。

(1) 最初に東へ３ｍ歩き，続けて東へ５ｍ歩く。

１回目　＋３ｍ
２回目　＋５ｍ
結果は　＋８ｍ

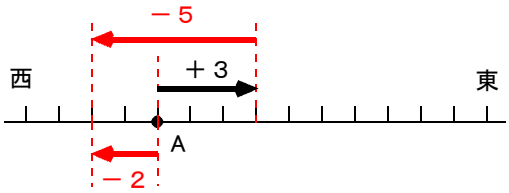


■結果の＋８ｍは，次のたし算の式で求められる。

（＋３）＋（＋５）＝＋８

(2) 最初に東へ３ｍ歩き，続けて西へ５ｍ歩く。

１回目　＋３ｍ
２回目　－５ｍ
結果は　－２ｍ



■この場合も，２回続けて移動したとき，その結果を求める計算は

（１回目の移動）＋（２回目の移動）

と表す。

このようにすると，(2)の場合は

（＋３ｍ）＋（－５ｍ）

であり，結果は－２ｍであるから，次のようになる。

（＋３）＋（－５）＝－２

たし算のことを **加法**（かほう） ともいう。加法の結果が **和** である。

１　１

正負の数　２・加法と減法

１ 加法（その１）

（４／６）■　正負の数の加法　■

◇《正負の数の加法の意味》学力化➡　／　，

★理解のチェック★

東への移動を正の数（＋）で，西への移動を負の数（－）で表し，次の(1)，(2)での２回の移動とその結果を，正負の数を使って表しなさい。

(1) 最初に西へ２ｍ歩き，続けて西へ６ｍ歩く。

(2) 最初に西へ２ｍ歩き，続けて東へ６ｍ歩く。

［答　　案］

(1) １回目［　　］，２回目［　　］，結果は［　　］

■結果の［　　］は，次のたし算の式で求められる。

結果を求める式

(2) １回目［　　］，２回目［　　］，結果は［　　］

■結果の［　　］は，次のたし算の式で求められる。

結果を求める式

１　１

正負の数　２・加法と減法

１ 加法（その１）

（５／６）■　正負の数の加法　■

◇《正負の数の加法の意味》学力化➡　／　，

★演習★【１】

東西にのびる一直線の道路があります。

地点Ａから東への移動を正の数（＋）で，西への移動を負の数（－）で表すとき，次のたし算の式はどのような移動をした結果を表していますか。

(1)　（－７）＋（＋９）＝＋２　　(2)　（＋５）＋（－７）＝－２

［答　　案］

(1)　（－７）＋（＋９）＝＋２

最初に［　　］へ［　　］ｍ歩き，続けて［　　］へ［　　］ｍ歩く。

その結果，Ａから［　　］の方向に［　　］ｍ歩いたことと同じになっている。

(2)　（＋５）＋（－７）＝－２

最初に［　　］へ［　　］ｍ歩き，続けて［　　］へ［　　］ｍ歩く。

その結果，Ａから［　　］の方向に［　　］ｍ歩いたことと同じになっている。

１　１

正負の数　２・加法と減法

１ 加法（その１）

（６／６）■　正負の数の加法　■

◇《正負の数の加法の意味》 学力化➡　／　，

★演習★【２】

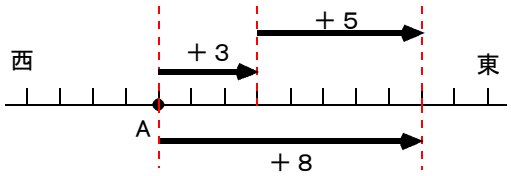
（４／６）ページの★理解のチェック★の場合のたし算の結果（和）を，例にならって，数直線で表しなさい。

★理解のチェック★　(1)　（－２）＋（－６）＝－８

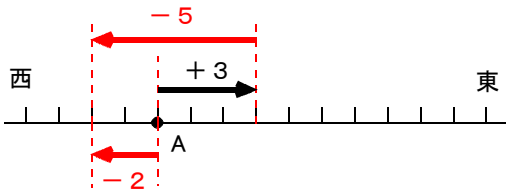
(2)　（－２）＋（＋６）＝＋４

【考え方】正負の数の加法の結果（和）を数直線で表す方法

①　（＋３）＋（＋５）＝＋８

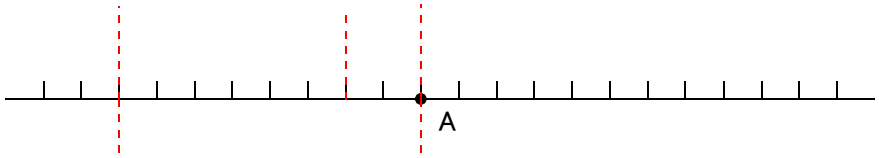
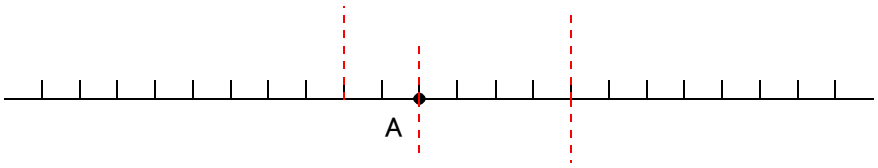


②　（＋３）＋（－５）＝－２



［答　　案］

★理解のチェック★　(1)　（－２）＋（－６）＝－８



★理解のチェック★　(2)　（－２）＋（＋６）＝＋４